

大分市の人権・同和教育の取組②

人権啓発センター「ヒューレおおいた」

2013(平成25)年7月、ホルトホール大分(現在のJ:COMホルトホール大分)内に、人権啓発センター(愛称:ヒューレおおいた)がオープンしました。この人権啓発センターは同和問題(部落差別)をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けた人権教育・啓発を推進し、また人権に関する市民の交流を図るための施設です。

※愛称「ヒューレおおいた」…人権啓発の英語表記「human rights enlightenment(ヒューマンライツ エンライトメント)」の頭文字「hu」「r」「e」をとって「ヒューレおおいた」としています。

施設について 人権・同和問題に関する相談や学習のための設備があります

【展示コーナー】

大分市の人権に関する取組や基本計画に掲げる重要課題の現状、課題等を紹介する「常設展示コーナー」や、様々な人権問題について学習する「特別展示コーナー」を設置しています。



【図書・DVD等閲覧・視聴・情報検索コーナー】

人権に関する図書やDVDなどを閲覧・視聴できます。また貸出しも行います。一度の貸出しは、図書は3冊、DVDが2枚まで。貸出期間は、15日以内です。

※貸出券の登録申請が必要です。



【福祉総合ミーティングルーム】

人権・同和問題の学習や研修ができます。



【啓発モニター】

65インチのモニターで人権啓発DVDなどを上映しています。



事業について 人権啓発、教育に関する様々な事業を行っています

【講座・講演会】

地域や企業等において人権啓発に取り組むリーダーを対象とした「にんげんセミナー」、中学生・高校生を対象とした「にんげん劇」(演劇等)を開催しています。



にんげんセミナー



にんげん劇

【人権相談(相談室)】

人権に関する総合的な相談窓口として、面談等による人権相談に応じています。

※毎月第1水曜日(午前10時～正午、午後1時～午後3時)は人権擁護委員による相談も実施しています。



【学校・団体の受け入れ】

各種団体、学校等の人権・同和教育を支援するため、DVD等を活用した研修や小中学校児童・生徒対象の体験活動、人権講話を行っています。



妊婦擬似体験



高齢者擬似体験



人権パネル学習

人権体験学習

- 実際に体験することで、高齢者や妊婦さんの困りについて初めて知ることがたくさんありました。そして、私は今までの自分について少し考えてみました。困っている人がいても、スルーしたことがあるなど思いました。これからは、相手の気持ちを考えて、少し勇気を出して声かけしていきたいです。(小学生)
- みんなが幸せにくらせるために「設備のバリアフリー」と「心のバリアフリー」があることを学びました。「心のバリアフリー」というまわりの人のことを考えるということは、学校でも家でも、いろんなところでできるので、気にしていきたいです。(小学生)
- 生まれた場所や性別など、自分では決められないことや選べないことを理由に避けることが「差別」であると分かり、日頃の自分の行動や言動を振り返ることができました。(中学生)
- 無意識のうちに私たちは物事に対しての思い込み・固定観念を強めてしまっており、そのようなことにとらわれてはいけないということを学ぶことができました。お互いを認め合い、ともに生きていく社会「共生社会」の中で生きる一員として自分ができることを考えていきたいです。(中学生)



バリアフリー施設見学

人権啓発センター「ヒューレおおいた」

〒870-0839 大分市金池南一丁目5番1号「J:COM ホルトホール大分」1階
TEL 097-576-7593 FAX 097-544-5708

○ 開館時間 午前9時～午後6時
○ 休館日 毎月第2・第4月曜日
(ただし、その日が祝日の場合は翌日以降の平日)
年末年始(12月28日～1月3日)